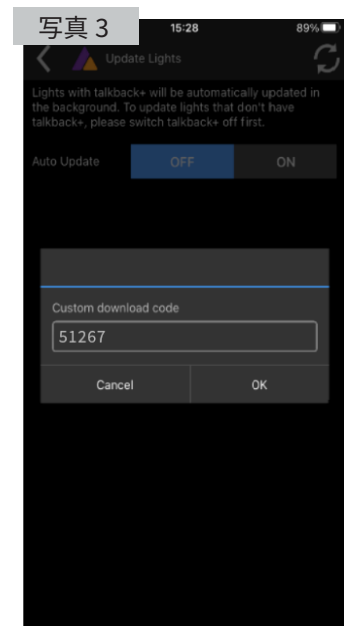
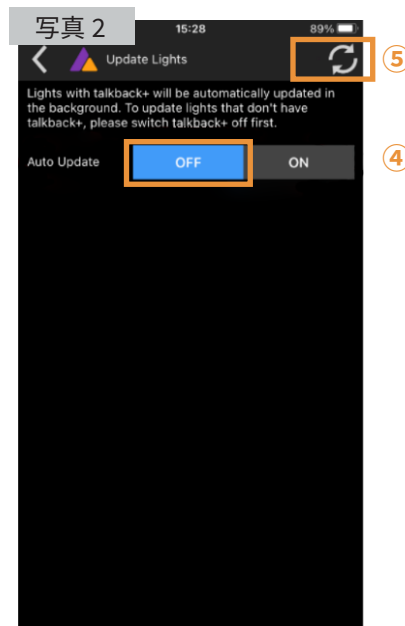
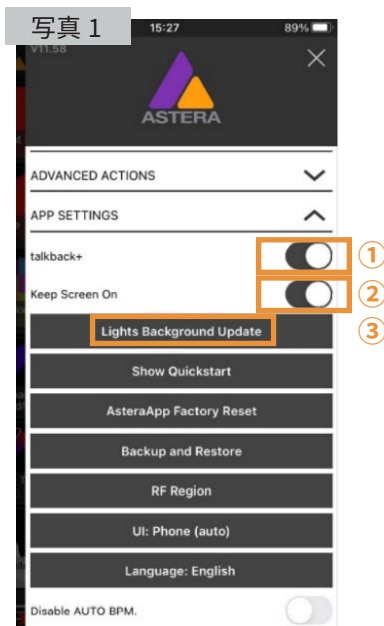


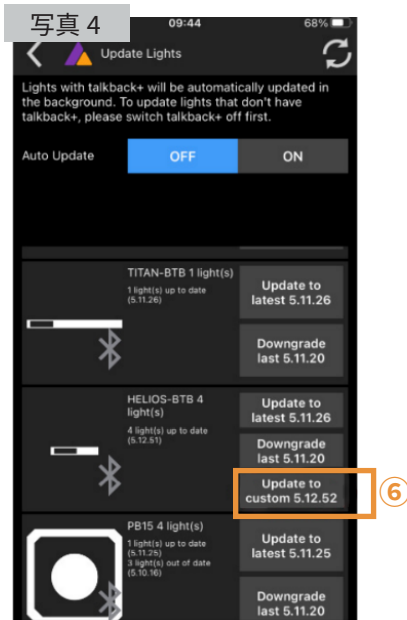
カスタムファームウェア (5.12.67) のダウンロードとインストール方法

本件は Titan / Helios BTB を使用した際にランダムでフラッシュが発生する不具合の改善や、CRMX2 トランスミッターでの接続を行う方に推奨されるベータ版ファームウェアのアップデートになります。アップデートは以下の手順になります。

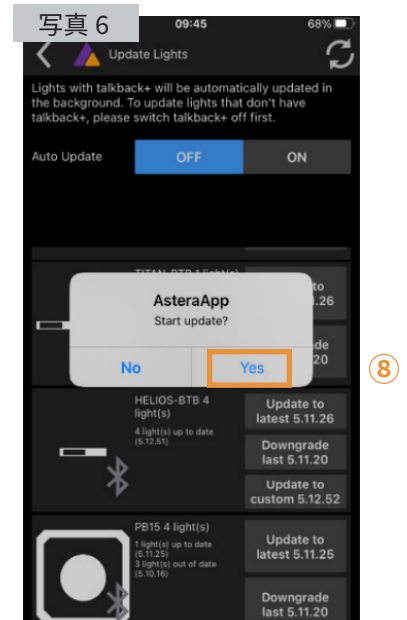
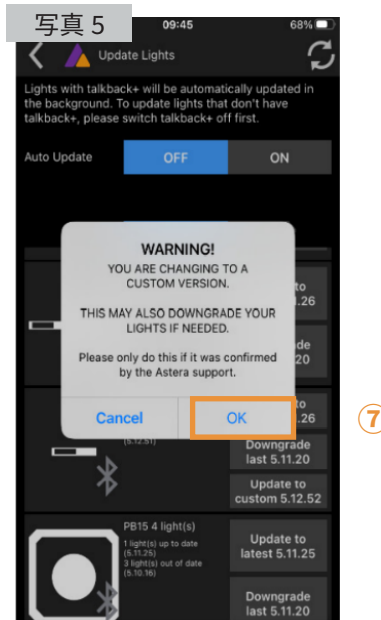
1. アプリを ART7 で接続してください。通常通り、アップデートのために対象の灯体すべてを BlueMode にして “Pair with Lights” を選択してください。すべてのライトがペアリングされるのを待ちます。
2. 使用のデバイスが Wi-Fi ネットワークがある環境でインターネット接続されている必要があります。
3. App Settings を選択します。“TalkBack+” (①) と “Keep Screen On” (②) が ON になっていることを確認し、“Lights Background Update” (③) を選択してください。(写真 1)
4. Auto Update (④) が OFF になっていることを確認し、右上の Update ボタン (⑤) をポップアップが出てくるまで数秒間長押しします。(写真 2)
5. ポップアップが出たら、カスタムダウンロードコード：51267 を入力し、OK を 選択します。その後、カスタムファームウェアがアプリにダウンロードされます (写真 3)。カスタムファームウェアのファイルは灯体の詳細データです。



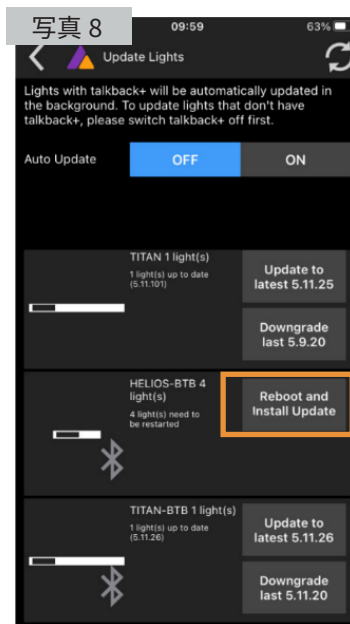
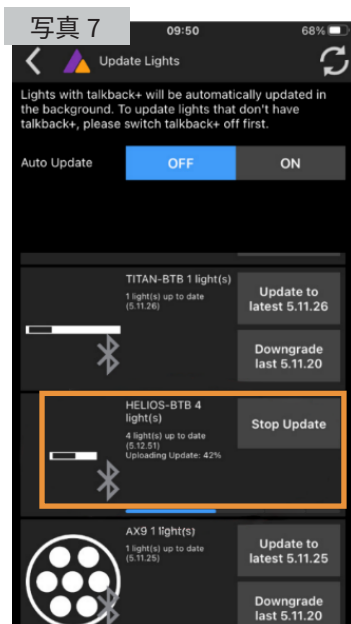
6. 灯体のファームウェアアップデートのオプションが一覧になって表示されます。希望の灯体のカスタムファームウェアを選択します（⑥）（写真 4）。
7. WARNING のポップアップが出たら “OK” を選択し（⑦）、“Yes” を選択（⑧）してカスタムファームウェアの送信を開始します。（写真 5、6）



※今回は custom 5.12.67 を選択します。



8. アップデートファイルの送信中はバーが表示されるため、データの送信状況が確認できます（写真 7）。データ送信が完了し、“Reboot and Install Update” と表記されたボタンが出ましたら、これを選択します（写真 8）。数秒後に灯体が自動的に消灯します。その後自動で再点灯し、新しいファームウェアがインストールされます。



9. 灯体の充電を行ってください。

※インストールに失敗する場合はステップ 6 から再度実行してください。この時、アップデートが終わった灯体の電源を切る方もいありますが、実際にはその必要はありません。

カスタムアップデートを再度かける間にアップデートが終わった他の灯体に影響を及ぼすことはありません。

江東電気株式会社

〒110-0012 東京都台東区竜泉 2-17-3

sales@koto-jp.com

www.koto-jp.com